

自由市民議員団ニュース

発行者責任者 団長芝野勝利 草加市高砂1丁目1番1号 電話048-922-0151(代)

Vol.2 令和6年新春号



会派として山川市長へ要望書の提出 (要望書の内容については裏面をご覧ください)

年始のご挨拶

新たな年を迎えました。本年も私たち議員団一同鋭意努めて参りますので、ご相談等ございましたらお声かけ下さい。

さて、新年早々、能登半島地震が発生し、多くの方が被災されました。心からお悔やみ、お見舞い申し上げます。草加市は早々に簡易トイレ・その処理袋・飲料水・ブルーシート等を現地に支援物資として届け、その後も様々な協力をしております。改めて災害は自助・共助・公助と言われておりますが、まずは自助が大事です。3日分の食料・水の確保と防災袋の用意が推奨されております。皆様も今一度ご確認くださいと思います。そして、何より大切なのは生命です。

本年1年も市民の皆様にとって、まずは健勝に、そしてご多幸を祈念すると共に、問題発生時には一緒に考え、解決に向けて取り組んで行くことをお約束し、ご挨拶とさせていただきます

自由市民議員団団長 芝野 勝利

草加市における能登半島地震への対応について

草加市役所では地震発生後の1月2日より危機管理課職員が参集し、被災されました能登地方の情報収集を行っております。そして、その情報を元に被災された自治体へ支援物資を届けております。また、草加市立病院では、災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣し、被災された方々に対し、医療支援を行っております。今後も被災された自治体の要請に応じて、職員の派遣や市営住宅の提供支援などを行っていく予定です。

また、募金活動も併せて行っており、草加市内の各公共施設に募金箱を設置しているほか、市内4駅で街頭募金活動も行っております。草加市議会といたしましても、1月15日に石川県に対して義援金を送金いたしました。

支援内容 (1月20日現在)

輪島市・・・(第1便) 飲料水 3,480本、簡易トイレ 200セット、排便収納袋 10,000セット
(第2便) 消毒液 280個、ティッシュペーパー200個、トイレトーパー320ロール

穴水町・・・ブルーシート 600枚

金沢市・・・飲料水 960本、粉ミルク 102缶、紙おむつ 140パック、生理用品 120パック

内灘町・・・排便収納袋 5,000セット

その他、「輪島市」及び「穴水町」へのふるさと納税代理寄附受付を開始しております。

詳細は市役所HPをご覧ください。

山川市長へ要望書の提出

昨年12月1日に2024年度予算編成に向けて会派として、要望書を提出いたしました。

要望に至る背景

日本経済は、2四半期連続の高成長となり実質GDPはコロナ危機前のピークを回復した。

2024年度にかけて内需主導での成長を維持し、個人消費は物価高による下押しはあるが、賃金上昇を追い風に回復すると見られている。一方で、草加市の財政状況は、高齢化の進展、社会福祉、子育て支援など、今後も経常経費が増加し、財政を圧迫することが安易に想像できる。こうした中、新田駅東西口土地整理事業や各種公共施設整備など、これまで進めてきた公共事業を完成させるための事業費増も見込まれ、草加市の財政を圧迫することが想定される。よって、これまで進めてきた公共事業においても、当初計画にとらわれず、時代に即した事業の見直しを行い、草加市財政の平準化を図る必要がある。

要望事項

東埼玉道路の今後の整備状況を見極め、現在個別に進められている市民温水プールの建替事業、市北東部スポーツ推進地区整備事業及びそうか公園リニューアル事業を一体の事業として見直し、地元住民の理解を得ながら最小の経費で最大の効果を上げるよう求める。

会派視察報告

昨年12月1日に、日本各地で自動運転の実証実験を行っている株式会社マクニカ（本社 神奈川県横浜市）を視察して参りました。会派として、民間の自動運転技術の活用やその導入の可能性を探りながら、市民の皆様からの要望が大変多い、草加市内の交通不便地域解消のための研究・提案を引き続き行って参ります。

